

しらゆり地区

基本理念

ほどよく つながる 楽しいまち しらゆり

目指すまちの姿

みんなが声かけあえる お互いに支えあえる 心地よく暮らせる まち



第4期計画の取組と成果

【目標1】 みんなが気軽に交流でき、地域の活動に参加できるまちにします！

- ・サロンチートイツ（健康麻雀）など各種サロンは、楽しく参加できるサロンとして継続することで大切な交流の機会となっている。
- ・小中学生が集まる地域活動体験の場として、祭りや防災訓練の場を活用した。防災意識の変化が見られた。
- ・納涼盆踊り、文化祭、体育祭などは、コロナ禍においても工夫しながらできることを行い、様々な世代の住民の交流が図れた。

【目標2】 ちょっとした相談や手助けができる人が身近にいるまちにします！

- ・ひとり暮らし高齢者食事会などは、継続的に参加される方が多く、参加者にとって安心のよりどころとなっている。
 - ・しらゆり助っ人隊は、手助けや見守りに関する相談先として活動を推進している。
 - ・防災訓練を行うなど、防災意識の向上を図った。
- これらを通じて、災害時にも互いに支えあえる地域の関係づくりを進めた。

【目標3】 こどもから大人まで、元気に明るく笑顔があふれるまちにします！

- ・町ぐるみ健康体操教室、すこやかクラブ21などは、健康づくりを推進する機会として機能し、地域全体の健康に対する意識を高めている。
- ・「ひよっこ教室」は、孤立することなく子育て世代の交流の場として機能している。地域の中での子育てにおいて大切な機会となっている。

【目標4】 必要な情報が届くまちにします！

- ・掲示板等は掲示方法の工夫を行い、地域の情報を発信している。
- ・定例会の会議資料などについてクラウドサービスを導入し、役員間の情報共有を進めた。
- ・しらゆり集会所及び一部の自治会館において、Wi-Fi環境を整備し、ICTの利用を促進した。



今後取り組む内容・課題

- ・しらゆり地区社会福祉協議会の活動が地域住民に理解されるよう、さらに啓発に取り組む。
- ・ひとり暮らし高齢者食事会などを必要とする方が幅広く参加できるよう、検討を行う。
- ・各種サロンの運営について、関連町内会の関与を深め、見守り体制が強化されるよう取り組む。
- ・地域活動を推進する組織と連携し、担い手の拡張を図る。
- ・災害時にも互いに支えあえる関係づくり（防災意識の向上）を進める。
- ・しらゆり連合自治会の情報がさらに発信できるようなツールについて工夫を行う。
 - ・障害のある人や高齢者など、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進める。
 - ・ひよっこ教室への参加者が増えるよう検討を行う。

